

梶原 里菜さん 福岡県 須恵高校出身

目標がなかった私が 空間デザインの面白さと出会い やりたいことを見つけた！

高校2年生の頃、私はまだ将来の目標がありませんでした。進路に悩む中、幼少から好きだった家具や雑貨に関連した学びが何かないかと考え、10系列から自由に科目を選択できる造形短期大学部へ進めばやりたいことが見つかるかも、と受験を決めました。

その系列の中でも主に、インテリア、設計、店舗デザイン分野を履修しました。インテリア系の勉強は初めてのことばかりで苦労の連続でしたが、1年次は基礎をしっかり教えてくれるので、未経験の私でも抵抗なく授業に臨めました。一番印象深い授業は、1年後期に履修した「ショップデザイン」です。店舗コンセプトや内装、ディスプレイなどをイチからデザイン・制作することが楽しくて…。家具を作るだけでなく、1つの空間を総合的にプロデュースする面白さとお会いしました。卒業研究も空間デザインを選択。都会の狭小立地で、いかに自然に触れられる保育施設・環境を構成できるかをテーマに、設計や外観デザイン、内装イメージの研究を行いました。

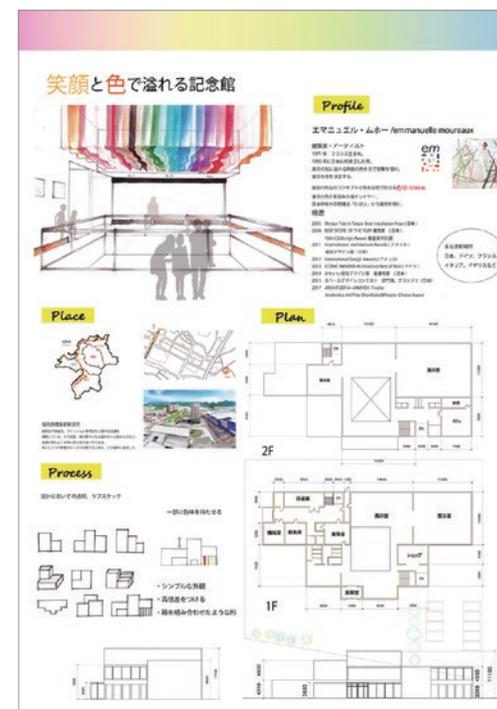
卒業後は、家具販売店で接客やディスプレイ管理の業務に携わります。学生時代に経験したアルバイトを通じて接客の楽しさを知り、造形短期大学部での学びと共に活かせる仕事を探しました。将来に活かせる学びを得られた造形短期大学部での2年間は、とても良い経験です。



●プレゼンテーション
技法A (模型)



●CG技法「住宅の制作」



●インテリア・プロダクト研究 「エマニュエル・ムホーの記念館1」